

# 北陸地方のキリスト教保育史 —JKU 年報から(3)—

児 玉 衣 子

北陸地方のキリスト教保育の歴史を、JKU 年報から辿る試みの第3回目である。第1回目には第1号(1907)－第5号(1911)、第2回目には第6号(1912)－第68(1914)を取り上げた。第3回目の今回は第9号(1915)－第12号(1918)を取り上げる。

JKU とは、繰り返すが、Kindergarten Union of Japan の略称である。同団体は、1906年欧米宣教団体から派遣された婦人宣教師、婦人保育者により結成された。結成の呼び掛けおよび初代会長は神戸、頌栄幼稚園ミス ハウであった。1936年、日本の国際関係悪化による敵性国人排斥政策により、同団体は後事をキリスト教保育連盟に託して解散した。

JKU では、当初は各宣教団体毎に格別の連携もなく行なわれていた保育事情の報告から始まっている。しかし、次第に、会員間においてさえ存在していた保育技術の格差等の解消とレベルアップとを目指して、欧米の新しい保育思想や保育技術の紹介が行なわれている。そして、それらは当時の日本の保育を牽引する役割をも果たしたのだった。

毎年行なわれた各教派による経営園の報告は、それだけでも当時の日本のさまざまな地方の事情とそこでの子ども、子育て等の事情を窺い知ることのできる好資料である。今般、この年報を訳出するのも、北陸地方という独特の気候と文化条件下にある土地におけるキリスト教保育の開拓と発展の歴史が埋もれたままになっているところから、それを識る一環として行なうものである。

第9号 (1915)

Methodist Episcopal of Canada

26頁－27頁 青葉幼稚園、富山

昨夏、富山に起きた洪水・浸水により、私たちはたいへん厳しい時期を過ごした。私は8月20日に休暇から戻ってきてすぐさま仕事を秩序立て物事を正しく整えた。そして、文字通りぎりぎりの9月10日に、あらゆるものはピカピカ輝き、床下全体には何ブッシェルもの石灰をまいて、開園することができた。

私たちの計画は必然的に相当に洪水の影響をうけた。どの子どもも自分の家の中に水がなだれ込

児 玉 衣 子

んできた時の自分自身の話を持っていたし、多分、救援の小舟が来たときの話を持っていた。そこで、泉も川も、湖も海も、橋も舟も、ノアの方舟の話どころではなく、私たちの秋の計画の中で大きく取り上げられた。

今年の入園組は男児が多く、女兒が大多数だった昨年の組よりもよほど生き生きとしており、活気にあふれたサークル活動を展開している。

子どもたちの中の、決して最も賢い一人とは言えない一人の子どもが、イースターの頃のある日、主の復活を教えられて帰宅して、母親とちょうど来合せた親類の人に向かって次のように話した。

「体は自分自身ではなく魂を覆う着物だ。もし人がイエスを愛して従順で親切なら決して死なず、この世においても来世においても常にイエスと共にいる」と。こんなに小さな女の子が自分の言葉でこんなに素晴らしい真理を語るのを聞いたことは、二人の聞き手に決定的な印象を与えた。それで二人は教会に通い始めた。

他の割合多い人数の母親と1、2名の父親もまた、多少とも定期的に教会に出席している。そして、今年の母の会は人気があったように思える。

子どもたちは、犬と真の遊び仲間であることを学んでいる。また自発的に、毎日、小鳥のためにはこべを注意深く集めては持ってくる。同様に、桑の葉を自分たちの蚕の飼育を手伝って注意深く集めてくる。この蚕は、時がくると繭をつくり、この繭から絹がとられて素敵な四角い真綿にされる。

Margaret E. Armstrong (マーガレット E. アームストロング)

Canadian Methodist

27頁－28頁 金沢の幼稚園

私たちは、今年、金沢の5幼稚園と七尾の週1回行なう幼稚園1園を報告できることが喜びである。全園児数220名、教師9名である。

年間を通じて、私たちは通常は幼稚園の福音的わざの線に沿って行なってきた。それは次のようなものである。日曜学校、子どもの家庭の訪問、母の会、同窓会、誕生会、クリスマス行事。私たちは今年収穫感謝を加えた。これは興味深く、また役に立つことが明らかになった。

卒園行事は、今年、特に面白かった。私たちは、卒園児全体に体格の良いのが嬉しかった（これは2年保育を受けた子どもたちである）。この卒園行事は、教師の年間を通じての仕事が、いかに注意深く十分なものであるかを示していた。賢く、幸福で、敏活で、素直な子どもたちはたいへん魅力的で、親や子ども同士からたくさんの感謝のこぼれをもらった。小学校校長たちは、これらの行事に出席して短い挨拶をすることで私たちの仕事への興味を示した。彼らは私たちの卒園生が非常に質の高い活動をすることを非常に賞賛して、小学校と幼稚園との間の一層緊密な連携をまじめ

に望んでいると語った。校長たちの興味は、私たちの日曜学校出席者の注目すべき増加をもたらした。

今年、私たちの教師会はいへん役立った。教師会は、毎月曜日、午後1時30分から3時まで行なわれた。第一月曜日には、助教師のために熟練教師が模範として行なうその月の唱歌、遊戯・ゲーム、恩物とモンテッソーリ教具の練習が行なわれた。残りの月曜日の教師会は、聖書研究と祈りのためにささげられた。この教師会での個人的なふれあいは、保育の福音的な側面における共感の維持、発展にたいへん必要だということが明らかになった。私たちの幼稚園の影響は、教師たちの霊的経験を越えることはできない。教師会は、私たちの幼稚園全体の一致と、教師が互いの問題に共感し理解するのを助けることに多くをなした。これは、5園が市内の3地域に位置しており、それぞれの性格も非常に異なるので、本質的に大事なことだ。別の年の仕事の終の時になっても、私たちは、今年、神が愛のうちに導き、私たちを神の同労者として下さる特典に置いてくださったことを感謝して頭を下げる。

H. E. De Wolfe (H. E. デ ヴォルフ)

#### Presbyterian

43頁 北陸女学校附属第一幼稚園 金沢

私たちの最も大きな幼稚園は金沢にある。この1年、平均園児出席は85名だった。今春、53名が卒園したが、間もなくそれ以上の幼児が替わって入った。今年は3歳児および4歳児がこれまで以上にたくさん入園した。それで来年の卒園クラスは小さいので、より多数の在園児が残ることになる。もちろんこれはとても嬉しい。

この園には5名の教師がいるが、全員、私たちの北陸女学校の卒業生である。

母の会は月2回開かれ、平均出席者は16名である。



Graduating class of Hokuriku Jo Gakko Kindergarten.

## 児 玉 衣 子

## 附属第二幼稚園 高岡\*

次に大きな園は高岡にある。この園は、ちょうど2年余り前に開園した。今年、第2回卒園式を行い、式の後、同窓会を開いた。40名以上の子どもが出席した。これはたいへん幸せな有益な会だった。

この園には50名以上の子どもが入園しており、3名の教師が子どもたちとともに過ごしている。私たちの幼稚園は、この繁栄している街の幼稚園の中で最も古い。そのためにたいへん大きな責任を感じている。教育関係の責任者たちは、私たちの幼稚園に彼らが見出すものによって、幼稚園の仕事の価値を判断しようとしているようだ。

私たちは、ここで母の会を月2回開いている。平均出席者は15名である。

## 附属第三幼稚園 富山\*

私たちの最も小さい幼稚園は富山にある。ここには30名以上の子どもがいる。3月に15名が卒園し、20名以上の子どもが入園した。それで現在35名以上の子どもがいる。

卒園式後、私たちは、これまでの全卒園児を対象に、出席できる子どものために同窓会を開いた。40名近くの子どものたちが、一緒に幸せな午後のひとときを過ごした。

この園の母の会は月1回だけである。今年初めてこのような会合を持つことができた。平均出席数は10名である。

この園の教師は2名だけである。そのために彼女たちは広範囲な仕事をこなしている。

これらの園は全て、地味ではあるが非常に行き届いた仕事を、神の知識を広げるために行なっていると私たちは感じている。

Janet M. Johnstone (ジャネット M. ジョストン)

## 巻末 1915 (明治15) 年統計における北陸関係記載分

宣教団体	名 称	所在地	創立	園長	主任	出身	有資格	園児数
Presbyterian	北陸女学校附属第一	金沢	1885*	Miss Johnstone	Miss Naito	頌栄	Yes	90
	〃 附属第二	富山	1909	〃	Miss Tokuda	広島女学校	〃	33
	美光	福井	1910	Mrs. Detweiler	Miss Murata	頌栄	〃	40
	北陸女学校附属第三	高岡	1911	Miss Johnstone	Miss Atoji	頌栄	〃	53
Canadian Methodist	川上	金沢	1900	Miss DeWolfe	Miss Saito	上田	〃	50
	馬場	〃	1904	〃	Miss Kano	〃	〃	45
	栄冠	福井	1910	Mrs. Holms				36
	青葉	富山	1911	Miss Armstrong	Miss Nakajima			50

\*のついたものは記録不正確

\* 北陸女学校附属第一幼稚園の創立は1886年。

\* 同第二幼稚園は富山、第三幼稚園は高岡である。

第10号（1916年、明治16年）年報より

Canadian Methodist

48頁 青葉幼稚園 富山

今年は諸般の事情で、たいへん残念だが、同窓会をやめざるを得なかった。しかし、卒園児の子どもたちはきちんと日曜学校に出席している。

母の会はよく開かれた。卒園児の母親たちは、幼稚園に贈る一箱の剥製の小鳥を入手するのにたいへん苦勞した。

子どもたちは互いの仲間関係、ゲーム、作業、お話等に楽しそうに熱中した様子を見せている。特に聖書物語や山上の垂訓についても同じ様子で、子どもたちはこれらを定期的に単純に反復するだけで覚えてしまった。たくさんのものを暗唱することができる。

日々の私たちの喜びもまた、子どもたちによってもたらされて、大きくなってきている。それは、子どもたちを導くさまざまな機会の中で、私たち自身が子どもたちから単純な信仰と信頼を、さまざまに学ぶからである。

Margaret Armstrong

Church of England in Canada (カナダ聖公会)

49頁 名古屋 柳城幼稚園、岐阜 The Meidoh 幼稚園に続けて

双葉幼稚園 金沢

この幼稚園もまた私の監督下にある。それで、一度見ただけだが、それでも子どもたちに品位があり、幸せでてきぱきと過ごしている雰囲気を感じたことを報告することができる。教師は3人いて、明らかに誠実な仕事を魅力的に行なっている。しかし、建物は不適切であって、さまざまな点で彼女たちがベストの仕事をするのを妨げているに違いない。前任者の Miss Humphreys は、新園舎のためにたいへん明確な計画を立てていた。そこで私たちは彼女の計画をさらに推進できるよう

児 玉 衣 子

にしたいと願っている。

幼稚園の主任保育である Miss Murayama は仙台 Training School の出身で、幼稚園の部屋で行なわれている日曜学校に集まるたくさんのおともたち全体を担当している。

Cathaerine Jay Tracy (キャサリン ジェイ トレーシー)

Presbyterian

69頁-70頁 北陸女学校附属第一幼稚園 金沢

この幼稚園は、100名以上の子どもが入園しているのであふれている。6名の教師がこれらの子どもたちを担当している。

市教育会は私たちに、市内で最良の幼稚園という評価をくれた。“理想的幼稚園”と彼らは言ってくれた。

このような評価を受けることはすばらしく、それによって訪問客がとて多くなった。その人たちは「市当局でこの園のことを聞いたので伺いました」と言う。

そこで私たちは、当然、その人たちが気持ち良いひとときを過ごせるように最善を尽くす。最近訪れた一人の人は、クリスチャンではなかったが、「どの部屋にも全体に、この園のキリスト教の特性がみなぎっている」と言ってくれた。私たちは訪問客がこのことを読み取ってくれて嬉しい。また、この出来事は私たちに次の二つのことを十二分に認識させるものだった。すなわち、私たち全員が“使徒の手紙”であること、また、私たちが全く意識していない時に始終私たちは読み取られている、ということ。

昨年、初めて幼稚園同窓会を開いた。90名近い子どもが出席した。今年は8月に開催して、100名以上が出席した。私たちは出席者を3部に分けた。第一は子どもの部、第二は婦人と少女の部、第三は男性と青少年の部である。同窓会には会長1名、副会長3名がいる。副会長は各部の代表である。私たちは、このやり方で、もっと卒園生と関わりを保つことができるようになりたい。

母の会は隔週に1度開かれ、平均出席数は約20名である。

同附属第二幼稚園 富山

この幼稚園には25名の子どもが在園しており、教師は2名である。

今春、17名が卒園した。卒園式後、私たちは同窓会を開いた。40名近い子どもが出席した。

母の会は月1回、平均出席者数は10名である。母親はどんどんこの会合に興味を抱き始めている。

中には、子どもが卒園した後も出席している母親もいる。

#### 同附属第三幼稚園 高岡

高岡の幼稚園には50名の子どもが在園している。教師は3名である。ここでは適当な建物がないために問題が山積みである。しかし、現在、新しい建物を建設中なので、困難は間もなく終わると思う。

この幼稚園で私たちは母の会を月2回開いており、平均出席数は12名である。

今年の卒園生クラスは人数が多かった。しかし、それを上回る入園児があり、それによって現在ほぼ満員である。同窓会は大成功だった。50名近い子どもたちが出席し、全員とも戻ってきて非常に嬉しそうだった。ここは私たちの最も新しい幼稚園であって、私たちは卒園生全員と可能なかぎり親しく接触を続けるように努力している。

Janet M. Johnstone

#### 100頁 The Hokuriku Group Conference (北陸部会)

JKU 北陸支部の第1回会合は、金沢において今年(1916年)6月1日-2日に開催された。北陸道にあるキリスト教幼稚園の教師全員が出席し、31名であった。これ以外に4名の来賓があった。

開会の夕食は緊張を解きほぐし、歓迎委員会は見事な礼拝を行なって皆をくつろがせた。

開会の部で、すばらしい講演が Episcopal Church の牧師によって「教師のよきパーソナリティの力」と題して行なわれて、会合全体のよき基調になった。

私たちの仕事の福音的側面に関して、たいへん面白くまた示唆に富んだ報告が、富山の Miss Armstrong からなされた。また、京都の Miss Tracy による報告は、教育的方針に沿ったたいへん役に立つものだった。

二つの模範活動が2名の日本人教師によって行なわれ、これらは熱烈な興味をもって見られた。

日本人教師は論議に自由に加わり、講演や自費印刷した歌やゲームをも含めてこの会合の報告を自分たちの手で行なうことを決定した。これは日本人教師たちがこの会合に興味をもっていることを示したものであって、私たちに、この会合がこれからもっともっとすばらしくなっていく希望を抱かせるものである。

Janet M. Johnstone, Group Leader.

児 玉 衣 子

11号 (1917年)

50-51頁 Canadian Methodist 金沢

ここにはカナダメソヂスト教会婦人宣教部によって支えられている幼稚園が3園ある。私は当地に赴任してまだ2、3週間にしかないので、詳細な年次報告を行なうことはできない。しかし、園の現状から見て良い年であったと判断できる。日本人教師たちの信仰深さと生来の能力は印象深いものがある。子どもたちも教師たちも保育中、心から楽しそうだ。3園で100名の卒園児と200名の入園児があった。2つの午後開かれる幼稚園にも約40名の入園があった。

昨年、最も勇気づけられた出来事のひとつは、悪天候にも拘らずに開催した母の会に、関心も出席も高まったことだ。1園では年平均1回50名、他の2園では平均30名の出席だった。収穫感謝祭については、どの園でも最も関心が高く出席率もよかった。

E. Lediard (E. レディアード)

青葉幼稚園 富山

私たちの子どもたちは、一週間のプログラムの中で聖書のお話を他のどんなお話よりも楽しみにしている。そして、日曜学校では1回に6つかそれ以上のお話があるので、子どもたちは、月曜日の朝には、それら全部を話すのにとっても熱心である。

幾人かの母親は私に、自分の子どもが夜、寝るときに、自分のよく覚えているお気に入りの話を、全く何の苦勞もせずに繰り返して話しながら寝つくと話してくれた。

Mary Parker (メアリ パーカー)

62頁-63頁 Presbyterian

北陸女学校附属第一幼稚園 金沢

よい1年だった。定員を超えて一杯で、なお入園希望が来る。昨冬はすさまじい吹雪に加えて、出席者はしばらくの間少なかった。しかし、春が来ると、幼稚園はこれまで以上に人気の出ているのがわかった。

夏に開かれた同窓会には約120名が出席した。同窓生役員会は青年たちと園長、主任で構成され



ている。この役員会は、当日プログラムの全体を、茶菓をも含めて決定して実行する。プログラムの中の文学と音楽の部は3時間も続いた。私たちは十分に満足したが、青年たちによればプログラムをもっと有益なものにできたかもしれないということだった。役員会の最も活発な二人のメンバーは、現在、東京の早稲田大学に通っている。そこで彼らは自分たちの代わりになる委員を見付けた。私たちは同窓会への関心が継続することを願っている。この青年たちは、原稿を集めて、同窓会誌を発行している。

幼稚園の他の仕事は、すべて平常通り運営されている。

#### 北陸女学校附属第二幼稚園 富山

この幼稚園はとても家庭的だ。ここは日本家屋であって、母の会に集まる婦人たちは来るとくつろいでいるし、来るのを楽しみにしている様子だ。その様子で、日本家屋の方がいいのだとわかる。

今年は、今までで最多数の卒園児を送り出した。しかし、これは在園児が少なくなったことであって、私たちは悲喜こもごもだった。

3月の同窓会は面白かった。というのは、ちょうど中学校、女学校の入試結果が出たのだが、私たちの第一期生全員の名前が挙がっているのを発見したからだ。

#### 北陸女学校附属第三幼稚園 高岡

今年、私たちは新園舎に入る喜びを味わった。いやしくも園庭もなく貧弱で不便な建物で何年も活動しなければならない人なら誰でも、私たちが園庭付きの部屋らしい部屋のある建物をどんなに嬉しかったか、想像がつくでしょう。

竣工式は7月に催され、市長は市として私たちの努力を認めて、祝辞と代読者とを送ってくれた。園児の家庭からはいくつかの金封が届けられた。また、きれいな大きな花瓶は母親たちの関心を表していた。

7月に同窓会を開いた。65名の子どもたちが新園舎にやって来て、私たちと完成を祝いあった。

私たちは本当に楽しいひとときを過ごして、新園舎の横に並んで写真を撮影して終えた。これは終ではなく始まりだ！

昨秋のコレラ、冬の恐ろしい雪嵐、新園舎完成の大幅な遅延など、すべておよそ堪え難い障害だった。しかしなお、私たちは皆、本当にとってもよい年だったと感じている。

J. M. Johnstone

児 玉 衣 子

12号 (1918年)

17頁 北陸部会報告

JKU 北陸部会第3回年大会は、1918年5月31日(金)－6月1日(土)に金沢で開かれた。

この大会の最も特徴的なことは、12のセンターを代表して38名の教師の出席があったことだ。この部会の1園だけが出席しなかった。非常に興味深いプログラムが用意された。それは高岡のヨネヅカさんと金沢のナイトウさんとナカザワさんによる特別レッスンおよび発表であった。その内容は、京都のMiss Amberのリズム論について、およびマツバラ博士の子どもの神経症に関する興味深い論文についてであった。

教育的にも社会的にもこの大会は大成功だった。この功績の大部分は、当然ながら部会長であるミス ジョNSTONと彼女の日本人同労者によるものだ。

次回大会は高岡で開催される。

Ella Lediard

各園報告

50頁－51頁 Canadian Methodist

金沢の幼稚園

今年はいろいろな面で私たちの3幼稚園にはいい年だった。しかし、教師たちに長期的な病気が出た。冬期の数ヵ月間、仕事の中でも特に家庭訪問は、道路が通れないために訪問できない家がいとも多少とも存在するのだが、今年はそれが特に多かった。

川上地区の新しい幼稚園はほとんど完成間近だ。この園は町の中心により近いので、私たちはより多くの出席人数を期待している。

子どもたちの毎日の出席数および母の会の出席数はよい。

Ella Lediard

富山の幼稚園

私たちの青葉幼稚園では非常におもしろく順調な一年だった。私がここに掲げたい一つの行事は、母の日を祝ったことだ。私たちは母親たちに、定期的な月1回の会合の代わりに、その日の週の教

会礼拝に来るようにと頼むことに決めた。一人ずつ会堂に入るとき、母親たちは白いデージーをプレゼントされた。私たちは、何かと世話になっている母親たちに、記念にそうしたのである。約20名の母親が来たが、それは教会にはかつて来たことのない人数であって、私たちは全く満足している。私たちはこの行事を、神が幾人かの母親の心に神の王国が発展するために用いて下さることを望んでいる。

W. Parker

上田保母伝習所（上田）の項より文末3行の抜粋

北陸女学校ホリエさんによる飛行機ゲームは、最もお気にいりの一つとして、現在、私たちの4幼稚園で遊ばれている。

Katharine Drake

Presbyterian

60頁－61頁 北陸女学校の幼稚園

金沢の北陸女学校附属第一幼稚園では、今年、むしろ異常とも言える経験をした。昨冬の恐ろしい雪嵐には、出席者は在籍者の三分の一以下になった。なぜならこんな時の道路では小さな子どもたちは安全ではないからだ。雪によって母の会への出席もほとんど不可能になったので会合は取り止められた。

昨夏、ひとりの男児が突然来なくなった。何回も照会を繰り返してわかったことは、彼はどんどん目が見えなくなっているということだった。訪問すると、彼は玩具で遊びかけていたが私たちを見ることはできなかった。両親は、彼の回復には殆ど絶望的になっているように見受けられた。しかしながらその子は、私たちの声を聞いて、特に私たちが「あなたの目を神様が治してくださるようにお祈りしていますよ」と言ったとき、顔を輝かせた。何度も何度も教師たちは彼を訪問し、その子に「私たちはお祈りを忘れていませんよ」と伝えた。

私が休暇を終えて戻ってくると、彼の担任が嬉し泣きをしながらやってきて、彼は見えるようになって数日中に戻ってくると報告してくれた。この子は嬉しそうに戻ってきて「先生たちがお祈りをして下さったから神様が治して下さった」といった。両親も教師たちがお祈りをしてくれたことにお礼をいいにやってきた。そして、息子がいつも「神様が治して下さった」といっていると話してくれた。

児 玉 衣 子

同窓会は8月中旬に催された。暑ささえ、企画者たちの熱心にも出席者の幸せにも影響を与えることはできなかった。150名以上が出席した。

北陸女学校附属第二幼稚園 富山

今年、園は定員を超えた。この園のことで注目すべきは毎日きちんと出席することだ。クリスマス休暇中、雪嵐のために園の一室の屋根が破れた。そのために休暇を2、3日延ばさなければならなかった。しかし、雪は富山では金沢ほど多くはない。この修理の後、私たちは雪嵐の時にも平常通り保育を行なうことができた。

この園の母の会は小さい。しかし、母親たちは協力的で、来るのを楽しみにしているように見受けられる。この1年にひとりの母親が受洗し、もう一人の母親は、カナモリ氏宅の集会で受洗する決心をした。

同窓会は今春行なわれて出席率はよかった。子どもたちは、この種の集会にもっと責任を持ちたがっているようだ。

北陸女学校附属第三幼稚園 高岡

冬期、出席率は落ち込んだ。しかし、4月には新クラスが複数できて50名の子どもが入園した。幼稚園はこの町では新しい施設なので、人々にその重要性を認めてもらうのは難しい。私たちは、この幼稚園がたいへん大きな責任を持っていると感じている。私たちの幼稚園は、この町の人々に、この小さな子どもたちの成長の重要性を証明しなければならない。

私たちは、母親にとって役立ちしかも子どもの援助にもなる仕事の中で、母親が私たちを助けてくれることができるのはどんな仕事か、という問題を探っている。私たちが開く会合への出席率はとてもよい。しかし、私たちの計画の効果を知るには時期が早すぎる。

同窓会はいつも楽しく、多くの子どもたちはもっと頻繁に開かれることを望んでいる。

多くの困難にもかかわらず、私たちは幼稚園が順境にあり賞賛を得始めていることを知っている。幼稚園はキリスト教に対する偏見を打破しており、この宗教のよき実りを幾分でも示し始めている。

Janet M. Johnstone

9巻～12巻 以上